シラバス/Syllabus

■ 授業情報/Course Information

授業コード/Class code	97161002		開講キャンパス/Campus	大阪梅田キャンパス／Osaka Umeda Campus	
授業開講年度/Academic Year	2024年度		オンライン授業60単位制限対象科目 The 60-credit limit for online courses		
管理部署/Administrative Department	経営戦略研究科／Institute of Business and Accounting				
【科目ナンバー】授業名称 【Course Number】Class Title	【550】ベンチャービジネス　2／Venture Business				
単位数/Credit	2	履修期/Term	秋学期後半／Fall (2nd Half)	曜時/Day and Period	土曜3時限／Saturday 3
担当者/Instructor	西本　凌(NISHIMOTO RYO)				
履修基準年度 Standard Year for Registration	1年				
履修登録方法 Types of course registration	本登録				
主な教授言語/Language of Instruction	日本語／Japanese				
授業形態 Course Implementation Format	対面授業/Face to face format				
授業目的/Course Purpose	グローバルな視点も含め、多様なケーススタディーを通じて、ベンチャーの実態や課題、起業家精神とイノベーション、事業創成プロセス、ビジネスモデルイノベーションについて、考察、理解する。				
授業目的（英文） Course Purpose	Students conduct an in-depth study on the current status and issues of entrepreneurs & innovations, start-up processes, and business model innovations.				
到達目標/Learning Goals	起業家精神とイノベーション、ビジネスインキュベーション、ベンチャーファイナンス、知的財産権、事業創成プロセス、などの現状について、基礎知識が習得できる。				
到達目標（英文） Learning Goals	Students will acquire a basic understanding of start-up ecosystems, entrepreneurship & innovation, financing, IP management, industry-academy relationship, business incubation, and start-up processes.				
授業方法 Course Format	ハイフレックス授業とする。講義による理論学習、ケーススタディーを通じた理解学習・議論、講師陣による最新動向の考察により本科目を構成する。				
検索キーワード/Keywords	ベンチャービジネス、インキュベーション、ビジネスモデルイノベーション、起業家、イントレプレナー				

	授業計画 Topic	授業外学修 Study Required Outside Class
第1回 Session 1	＊客員教授、非常勤講師の授業内容は、多少変更の可能性あり オリエンテーション・イントロダクション ・イノベーション、起業家、ベンチャービジネスの定義、諸議論 （P. ドラッガー、J. シュンペーター、C. クリステンセン、他）	事前配布資料・ケース課題の予習、授業後の焼き付け「復習」など4時間程度（授業前、授業中に指示）
第2回 Session 2	講義 ・戦略パラダイムの変遷とビジネスモデルイノベーション 社内起業の最先端モデル、新興系BIZモデル、ビジネスモデル2025、ビジネスモデル2.0 ・Business Planningの変遷と現在、顧客創造＆顧客検証、リーンスタートアップ	事前配布資料・ケース課題の予習、授業後の焼き付け「復習」など4時間程度（授業前、授業中に指示）
第3回 Session 3	講義 ・VBエコシステム、内外比較、ベンチャーファイナンス	事前配布資料・ケース課題の予習、授業後の焼き付け「復習」など4時間程度（授業前、授業中に指示）
第4回 Session 4	ケーススタディー ・アイロボット・・・大学発、ロボット掃除機「ルンバ」の技術革新、模倣困難性 破壊的イノベーション（新市場型）	事前配布資料・ケース課題の予習、授業後の焼き付け「復習」など4時間程度（授業前、授業中に指示）
第5回 Session 5	講義 ・破壊的イノベーションとVB、知財マネジメント、産学連携 ・ハイスペックコンサル、CDI社のバイオベンチャーレポートの考察 ・アンジェスMG（大阪大学発上場企業） VS. 3Dマトリックス（MIT発上場企業）	事前配布資料・ケース課題の予習、授業後の焼き付け「復習」など4時間程度（授業前、授業中に指示）
第6回 Session 6	ケーススタディー ・IBJ・・・後発参入ベンチャー、婚活系、VBによる業界再興の軌跡 （ブライダルマーケットの事業性評価）	事前配布資料・ケース課題の予習、授業後の焼き付け「復習」など4時間程度（授業前、授業中に指示）
第7回 Session 7	田所雅之客員教授（ユニコーンファーム、CEO） ・『起業の科学（スタートアップサイエンス）』の著者、シリコンヴァレーでの起業、有名VC （Fenox）にも参画した同氏による講義、討議。 ・新規事業立ち上げのフレームワークと先端事例	事前配布資料・ケース課題の予習、授業後の焼き付け「復習」など4時間程度（授業前、授業中に指示）
第8回 Session 8	田所雅之客員教授（ユニコーンファーム、CEO） ・ベンチャーファイナンスのフレームワークと先端事例	事前配布資料・ケース課題の予習、授業後の焼き付け「復習」など4時間程度（授業前、授業中に指示）
第9回 Session 9	非常勤講師、積高之氏（京都積事務所、代表） ・Web3/メタバース 新しいITのトレンドとして、さらには世の中全体の構造を変えるかも知れないWeb3について、 NFT、ブロックチェーンの基本の理解から現在の状況、事業への反映方法について考察する。	事前配布資料・ケース課題の予習、授業後の焼き付け「復習」など4時間程度（授業前、授業中に指示）
第10回 Session 10	非常勤講師、積高之氏（京都積事務所、代表） ・SNS ベンチャービジネスにとって欠かすことのできないデジタルマーケティング。その中でもSNSの 運用について、メディアごとの効果と、運用方針についてレクチャーする。	事前配布資料・ケース課題の予習、授業後の焼き付け「復習」など4時間程度（授業前、授業中に指示）
第11回 Session 11	講義 ・大企業の新規事業、社内ベンチャー ・大企業のオープンイノベーション	事前配布資料・ケース課題の予習、授業後の焼き付け「復習」など4時間程度（授業前、授業中に指示）

第12回 Session 12	ケーススタディー ・エニグモ・・・ビジネスモデル構築プロセス、BUYMA（世界ブランド購入プラットフォーム）、 ノービス起業家、選択と集中、レジリエンス、リーンスタートアップ	事前配布資料・ケース課題の予習、授業後の焼き付け「復習」など4時間程度（授業前、授業中に指示）
第13回 Session 13	講義 ・企業評価、DXの動向、DXと両利きの経営	事前配布資料・ケース課題の予習、授業後の焼き付け「復習」など4時間程度（授業前、授業中に指示）
第14回 Session 14	ケーススタディー ・ラクスル・・・NEXTユニコーン、シェアリングプラットフォーム（印刷、物流）、 日本型起業エコシステム（人財、メンター、他）、破壊的イノベーション（ローエンド型） ・まとめ、総括	事前配布資料・ケース課題の予習、授業後の焼き付け「復習」など4時間程度（授業前、授業中に指示）

教科書 Required texts	受講生による書籍等の購入は不要。必要な資料・情報は、授業日7日前までにデータにて送信。
参考文献・資料 Reference books	受講生による書籍等の購入は不要。必要な資料・情報は、授業日7日前までにデータにて送信。
学生による授業評価の方法 Course Evaluation by Students	最終授業中・後に実施。
学位授与の方針との関連 Relationship to Diploma Policy	各授業科目は、各学部・研究科の定めるディプロマ・ポリシー（DP）・カリキュラム・ポリシー（CP）に基づき、カリキュラム上に配置されています。 DP・CPを意識して本授業科目の学修を進めることで、各学部・研究科の期待する能力が養成されます。 各学部・研究科のDP、CPや教育課程表（授業科目一覧等）は、下記リンクこちらに掲載していますので学修計画の参考にしてください。 https://kwic.kwansei.ac.jp/cabinet/reference?typeCd=0&cabinetId=557&directLink=1 ※kwicへのリンクとなります（在学生のみ閲覧可）

	種別 Type	割合 Percentage	評価基準等 Grading Crireria etc.
成績評価 Grading	平常リポート／Individual reports(04)	40%	期末レポート。別途授業中に説明。
	その他／Others(99)	60%	簡易ケースレポート、クラスパーティシペーション
更新日時/Date of Update	2024年01月10日　14時30分19秒		

■ 教室情報/Classroom Information

項番 No.	履修年度 Year	開講期 Term Offered	曜時 Day and Period	使用開講期 Term for Classroom Use	教室情報 Classroom
1	2024年度	秋学期後半／Fall (2nd Half)	土曜3時限／Saturday 3	秋学期後半／Fall (2nd Half)	OC1405
2	2024年度	秋学期後半／Fall (2nd Half)	土曜4時限／Saturday 4	秋学期後半／Fall (2nd Half)	OC1405